

授業科目	法学(オンデマンド)				実務家教員担当科目	-	
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	木村 茂喜						
授業概要	本講では、現代の社会生活上において発生しているさまざまな事象・問題について、法がどのような役割を担い、またいかに作用しているのかを学習する。また本講では、基本法規である民法を中心に扱うが、具体的問題は民法に限らず、憲法、行政法、刑法、労働法、社会保障法等のさまざまな法領域にもまたがるので、これらの関連法領域について、さらには各法領域の相互関係についても学習する。 ※福祉学科の学生に対して 本講で取り上げる内容は、「権利擁護を支える法制度」（３年後期）、「刑事司法と福祉」（４年前期）をはじめとする、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験指定科目の内容を理解するための基礎的な知識として必要であることから、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の受験を検討している学生の履修を強く勧める。						
授業形態	オンデマンド授業			授業方法	・Youtube 動画による講義、Google Form を使用した確認テスト		
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	・社会における法の役割をある程度理解し、説明できる。(DP1-1) ・日常生活で用いられるさまざまな法をある程度理解し、その内容について説明できる。(DP1-1) ・法的なものの考え方を日常生活や対人援助にある程度活用することができる。(DP1-1) ・（福祉学科のみ）社会福祉士・精神保健福祉士指定科目の内容を理解するために必要な基礎的な知識をある程度身につけている。(DP1-1)						
理想的レベル	・社会における法の役割を適切に理解し、正確に説明できる。(DP1-1) ・日常生活で用いられるさまざまな法を正確に理解し、その内容について正確に説明できる。(DP1-1) ・法的なものの考え方を適切に身につけて、その考え方を日常生活や対人援助に活用することができる。(DP1-1) ・（福祉学科のみ）社会福祉士・精神保健福祉士指定科目の内容を理解するために必要な基礎的な知識を正確に身につけている。(DP1-1)						
評価方法・評価割合							
評価方法		評価割合（数値）			備考		
試験							
小テスト		30					
レポート		50					
発表（口頭、プレゼンテーション）							
レポート外の提出物							
その他		20			学生より提出されたコメントの記述内容に基づき評価する。		
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング							

参考図 書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	確認テストは提出後すぐに解答と解説が返却される。 コメントに書かれた質問、意見については、次回の講義の冒頭で回答や補足説明を行う。
課題に対 するフィ ードバッ クの方法	講義終了時に次回の講義で扱う教科書の範囲を示すので、次回の講義までに各自目を通しておくことが望ましい。さらに、新聞・テレビ等で取り上げられる、本講のテーマに関する諸情報を入手しておくことが望ましい。
学生への メッセー ジ・コメ ント	